

事業者：株式会社ファーストダウン



流通合理化
事業活動

計画概要

現在、福岡県及び京都府の工場でカット野菜を製造し、中国・四国エリアへ配送しているが、物流費が割高となっている。今回、中国・四国エリアに新工場を設けることで輸送距離を短縮し、物流の効率化を図る。また、全自動計量機などといった省力・省人化機械を導入し、1日の生産に必要な作業者数を大幅に減少させ、労働生産性を高める。

目 標

労働生産性について、現在の411万円/人から令和11年8月（目標年度）までに715万円/人に向上させる。

食料システムへの寄与

農林漁業者と食品等事業者との連携を強化し、安定的な取引が可能となることで、経営の安定化に寄与。また、輸送距離を短縮し、中国・四国エリアの一般消費者に対して鮮度の高い安心・安全なカット野菜を提供することが可能となり、消費者の利益の増進に寄与。

計画のイメージ

<物流の効率化>



<製造工程の省力化・省人化>（例）



（2025年11月14日認定）